

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		2-	2
事業名	広報広聴経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	2
施策	6	語らいのあるまち	課名	政策課	
	6-1	町民参画のまちをつくる	係名	広報秘書係	
	6-1-1	協働によるまちづくりの推進			
主要施策	②広報・広聴活動の充実				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	全町民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民が町政に関する情報を、適切な時期に取得することができる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙の発行…毎月1回の「広報とういん」の発行 ・ 町民カレンダー作成…1年間を通じた行事を掲載したカレンダーの各戸配布 ・ ホームページ、メール配信サービス…町のホームページ、行政情報のメール配信 ・ 行政情報番組放送…プラムチャンネル、旬感みえへの出演、デジタルサイネージシステム ・ 町政懇談会の実施…各自治会毎での懇談会の開催 			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	町ホームページ閲覧件数	262,021	359,983	548,237	件		260,000	
2	メール配信サービス登録者数	2,779	2,836	3,076	人		2,600		
3									
4									
5									
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)			令和2年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B					44,840	41,487			47,213
財源内訳	直接事業費 A				37,850	31,917			37,643
	うち一般財源				37,850	31,377			37,243
人件費 (千円) B					6,990	9,570			9,570
内訳	一般職員 (人・千円)		0.95	6270	1.45	9570	1.45	9570	
	臨時職員 (人・千円)		0.4	720	0	0	0	0	

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	III 要改善 (事業は継続するが、更なる改善が必要)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	行政情報番組のインターネットを活用した配信方法への移行を検討する。	③取組の課題	自治会を通じた配布については、月2回の配布を行っており、ポスティングに変更するには、配布物の紙量、配布回数が多い。
②R1年度に実施した取り組み	インターネットのみでの配信は、更に検討を要する。広報とういんの配布について、ポスティングによる配布に変更することとした。	④今後の改善計画	広報とういん以外の配布物について、月1回に集約すること、また、電子化 (HP) することについて検討し令和3年度から変更する。